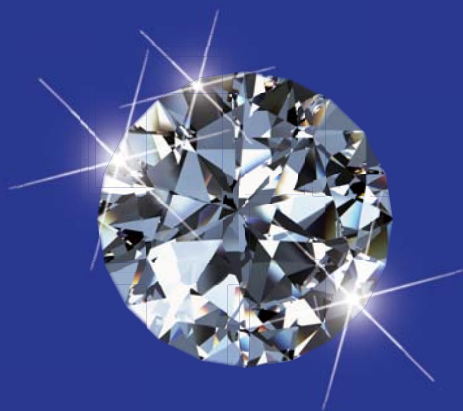


T O M I Y A M A
D I A M O N D



anniversary

60th



ダイヤモンドのように、固く、美しく、
ずっと輝く企業でありたい。

欧米の習慣では60年をダイヤモンドに表現し、永遠に
続く固い絆、世界一輝くものとして象徴されている。会
社創立60周年を迎えるにあたり、富山が輝き続けてい
くために、現在考えている会社の目指す方向、未来につ
いて、ダイヤモンドをキーワードにご紹介していきます。

Move

創立60周年

探 す

目的に沿う原石を探します

「ダイヤの原石」という言葉は、今はまだ価値
を見いだせないが、これからの扱いによって
価値が出る、可能性のある、人や物のことを
示す意味合いがあるという。農業経営におい
て、様々な問題点を農家と共有しながら、農
業の価値を探していく。

磨 く

発掘した原石を磨きます

ダイヤモンドは結晶構造を持つ炭素の一種、
いわば炭と同じ成分。不思議なもので、この
炭がカットと磨きを繰り返していくうちに、比
類なき硬さと人を魅了する輝きになる。炭か
ら宝石に変身するように、磨いていくうちに新
しい農業の方向を目指すことも可能になる。

輝 く

輝きだした原石をより輝かせます

長時間の研磨でよく磨かれたダイヤは、気高
くきらびやかに光り輝く宝石として、世界中の
人々に重用され魅了し続けている。早い時期
から中国進出を果たし、結果を出せるまでに
なった海外事業をビジネスモデルに、他方面
でも輝きを放つよう活動する。

Total
Solution
Company

トータルソリューションカンパニー

探す

TOMIYAMA DIAMOND 60

先人から受け継いできた技術と精神を伝えたい。 その思いは富山も一緒です

大地の恵みを産する農業に高齢化の波が押し寄せている。特にコメ農家の間では後継者問題と併せて深刻な問題である。「田んぼは受け継いでいくもの。農家にとって何が一番いいのか」。直接農家と話ができる現場回りを日々こなしている阿部常務もまた、頭を悩ませている。作りさえすれば収穫できるし、集荷になれば残すことなく売りさばく自信はある。だが、現状はそれ以前の問題。佐渡の石塚正雄さんの田んぼを訪れた。はるか上から海を見下ろす山間の、機械もままならない棚田である。石塚さんは御年85歳。高齢でありながらコメ作りはやめない。代々受け継いできたこの田んぼで作るコメのおいしさを誰よりも知っているから。順調な実りを見せる稲の姿に、石塚さん共々阿部常務も大満足の笑顔。うまい米を産みだす大地と技術を、どうにかして残したいという使命感が人一倍強い阿部常務である。答えはすぐに見つからないものの、今後も現場回りを繰り返しながら、「何が一番いいのか」を探していくに違いない。

農家
石塚 正雄さん

常務取締役
阿部 政昭

Smart
Company

スマートカンパニー

磨く

TOMIYAMA DIAMOND 60

カイセイ農研(株)取締役
武者 隆雄さん

営業部次長
後藤 友郁

情報をキャッチするアンテナを常に張り、 一歩先を見ながら新たに開拓する努力も続ける

営業一筋約10年、県内外を忙しく飛び回る富山きっての営業マン。何年経とうと気持ちはいつも「信頼される営業マンになりたい」。自己分析すればストレスがたまらない性分。だから何でも吸収できるのだろう。打ち合わせで訪れた、富山も出資している(株)開成は、水稲30haを経営するほか、循環型農業としてバイオマス事業を展開する瀬波南国フルーツ園も経営する。ハウス内には武者隆雄さんが説明する「南国ものなのに25℃が適温」のフルーツが、バイオマスエネルギーで雪国新潟でも一年中生産が可能。未来を見据えた農業システムは新鮮な感覚だった。営業マンとして、大いなる経験と価値ある体験で内面を磨いている。

撮影地 瀬波南国フルーツ園(村上)



かやもり果樹園
萱森 浩之さん
ひとみさん

加茂営業所
田澤 茂

収穫したものが高く売れる、よく売れるには、 品質向上が必要。それには現場がすべて

水稲・果物生産農家の営業を担当。生産物の価格安定のために一軒一軒、肥料設計から収穫までとことん付き合うのが田澤スタイル。実家が農家で作り方や価格のこなどを理解しやすく、勤めながら勉強できるのがよかった、自分に合った業務だという。「桃、梨、ルレクチエなど作ったものを、必死になってさばいてくれる富山のおかげで、果樹に対して磨きがかかった」と、かやもり果樹園の萱森浩之さん。何でも話せる、相談に乗ってくれる田澤さんの人柄は最高、富山の肥料も最高と、信頼もバッチリ。「現場がすべて」の上司の言葉どおり、回った分だけ手ごたえを感じている。

撮影地 かやもり果樹園(加茂)

Glocal Company

グローバルカンパニー

農家
横山 愛子さん

キラキラ輝く人気のとんとんギャル、

入社3年目、神林店の衣料コーナー担当。年配者が多い土地柄を考慮した商品を揃える中、常に新しいアイテムを探し出し、仕入れた商品の試着や説明の会を開くなど、購買意欲を誘うアイデアも発揮。上司やお客さんに恵まれて毎日が充実していると話す伊與部さん、実は結婚間近。はきはきた対応は爽やかで、とびっきりの笑顔が実にまぶしい。

とんとん神林店
伊與部 由実

いい米がとれたという声がうれしい

佐渡には農家が多く、そのほとんどが米作農家。佐渡産コシヒカリの人気や朱鷺認証米のブランド化からもわかるようにコメ作りに一生懸命な島である。種苗担当、入社3年目の上林さんの家もコメ作り農家。業務で得る知識や情報などから特に父親とはよく話をするそうだ。小さな米粒がいつも輝いてほしいと、毎年コメの出来・不出来が気になる20歳の青年である。

とんとん佐渡店
上林 慎平

農家
榎 洋子さん

輝く

TOMIYAMA DIAMOND 60

中国重慶石川泰安化工有限公司
総経理

涂 国英さん

業務部主任
富山 浩明

撮影地／中国雲南省麗江（レイコウ）

全体をつかみとる能力と分析力、 俯瞰でものを見るおおらかさを持つ若き獅子

富山が中国で肥料を作り始めて10年以上。今一番輝いているのは中国の工場なのではないかと喜びいっぱい話す富山主任は、主に肥料中心の仕入れ業務を担当していることから、中国など海外事業にも関係している。「中国進出は本当に磨きがいのある事業で、原料確保から生産・物流を担い、アジアの情報をいち早く収集・発信が可能。先手を打てる大きな存在で、様々な面で事業は拡大していくでしょう。ますます輝いていくと思います」。

60周年にあたり、 富山という会社は 今後何を目指していくのか。 富山社長に聞いた 進むべき方向とは——。

■未来に向けた3つのキーワード

●トータル・ソリューション・ カンパニー「問題解決」

農業において、「何を作るか」「どこで作るか」から始まり、高齢化に伴う後継者問題まで、農家と考え、提案し、一緒に価値を見いだして農業そのものを高めていくといった総合支援の実施。

●スマート・カンパニー 「新しい農業」

太陽光やバイオマスの熱源を利用し、石化燃料を使用しないエコによる循環型農業である。特に農業におけるバイオマスは、生ごみ食品残渣を活用して発電。それを熱源としてハウスに供給し、最後に出る消化液を液肥として活用する循環型農業システムだから、生ゴミがある限り継続して循環が可能。

●グローバル・カンパニー 「世界を視野に入れて構築」

グローバルとは、グローバルとローカルの合成語。地域からグローバル展開していく意味合いで、特に中国やミャンマーなどアジアの農業圏で、誇るべきわが新潟の農業技術の協力や提携などの活動を推進していく。

常に農家と一体の富山。これからの農業を視野に入れながら、3つの柱がサイクルできるよ

うな企業努力を、富山が目指す方向にしたいと考えている。

農家が豊かになることへの願い

「農家が豊かになれば、当社も豊かになる」が富山社長の信念である。圃場で何を作るか。米・野菜・畜産などの提案、そして栽培、収穫、流通、小売りに至るまでに生じる問題を、しっかり解決できる企業にしていけることが会社としての責任と考えている。問題が少なく農家が利益を得れば、農業は楽しくなり豊かになる。豊かになれば後継ぎ問題も解消していくだろうし、農業が継続していく起因にもなる。問題解決できる企業を目指すことは、富山という会社を豊かにさせることだと信じている。

これが富山の強みだ！

●中国重慶石川泰安化工有限公司に出資し製造工場をもったこと。

●平成19年、東港に本社を移転して物流基地としたこと。

●県内に3店舗ある農家の店「とんとん」と、農家の生産物を販売するピカリ産直市場「お富さん」「Tommy's」があること。

など、生産から物流、販売まで一貫して一企業で賄う垂直統合型プラットフォームを持っていることが強み。今後の展開として、海外事業の強化、有力企業や生産農家と資本・業務提携して圃場や農場の提供に努めるなど、バリューチェーンの拡大を構築中である。

社長の本音

「2020年までに売上を倍にする」と豪語。当然利益も倍となるはずだが、社長の頭の中ではすでに試算済み。はっきり言ってマイナス

が嫌い。「悪くてもとんとんだなあ」。売り上げ2倍は社員も大変だが、経営者たる本音。ビジネスモデルの強化推進はきっちり磨き上げるに違いない。

とんとんが意識を変え、 知名度が上がった

富山という会社は、好不況にあまり左右されない卸の経営だけだったが、「とんとん」を経営して小売りを始めてからは、景気・経済・社会について、社内がしっかり意識するようになったという。その後ピカリ産直市場「お富さん」「Tommy's」などの直売所が開設されると、一般消費者が利用することで広く認識され、今や、富山というより「とんとん」「お富」の名で知られる存在である。



代表取締役 社長
富山 道郎

富山道郎の「探す・磨く・輝く」 探す

現在探しているものは、時間。それも好きなようにできる自分だけの時間。今まではオフでもガツガツと忙しく時間を消費してきたが、最近は時間の使い方がゆっくりだ。風景に目が行き、花や植物などを眺めている!? 自然の摂理がわかるようになった!? セツカチだった(失礼)富山社長と思えないご発言。キーは越前浜である。

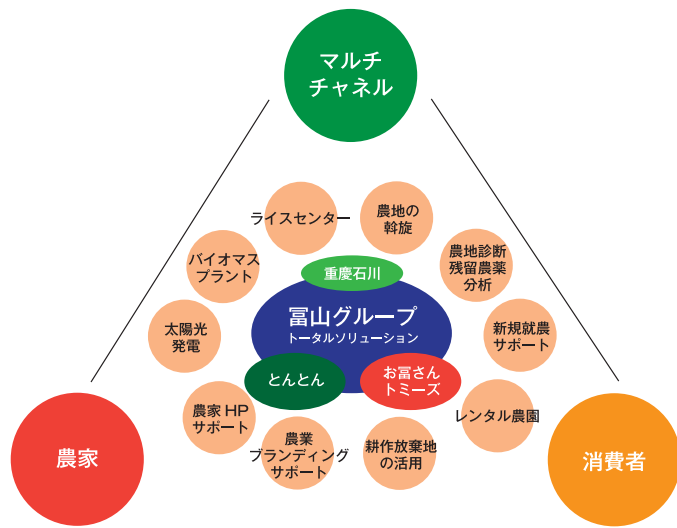
磨く

越前浜にセカンドハウスを持っている。時間がある限り足繁く通う先でいったい何をしているかといえば、まき割りをする。芝刈りをする。落ち葉拾いをする。蚊とも戦っている。とにかく、せっせと別荘を磨いている。越前浜で過ごす時間は、違う自分を発見できる楽しい時間のようだ。

輝く

輝くもの、輝いていたいものは何だろう。ずばり、頭でしょう(あ～、ホントに失礼)。いやいや、そうではなく頭の中身、脳内です。考える力も感じる能力も常に脳が元気に輝いていないと。それにはリフレッシュが必要で、リラックスできる越前浜での楽しい時間が有効。聞こえないような小さな声でつぶやいた。「輝くものって、やっぱ家族かなあ」。社長を離れて、一人の人間としての思いであろう。

2020 Business Model



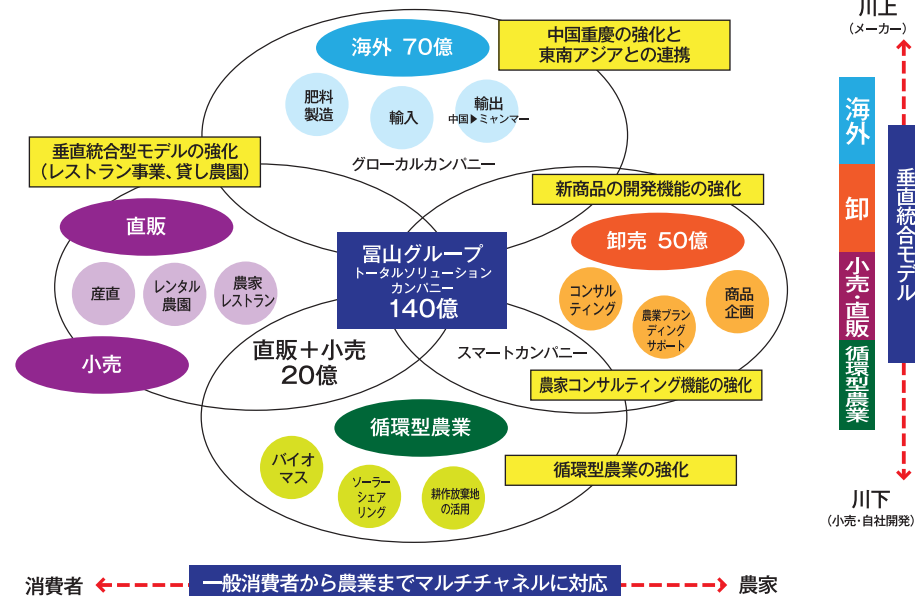
「三方よし」と富山のCSV

CSV (= Creating Shared Value 共通価値の創造)とは、持続可能な社会へ向けて、企業が社会的課題の解決と事業を両立していくことと考えており、株式会社富山は、「企業も社会の一員であり、よき企業市民として社会と共生し、社会的課題の解決と事業を両立することでなければ、その持続可能性を維持することができない」ということを強く認識しています。この考え方は近江商人の経営哲学である「三方よし(買い手よし、売り手よし、世間よし)」の精神につながるものであります。当社はこの「三方よし」を「農家よし、世間(地域)よし、会社よし」に置き換え、農業や社会を取り巻く環境が変遷していく中で、時代を先取りし、変化をチャンスと捉えて、食と農の架け橋にこの精神を掲げ、社の経営理念に取り入れて邁進します。今後は、垂直統合型モデルの川上から川下まで、日本から中国、東南アジア

まで事業範囲を拡大しつつ、3つのキーワードであるトータルソリューションカンパニー・スマートカンパニー・グローバルカンパニーを目指して発展していきたいと思っています。

富山の戦略

人口が70億人を超えた今、私たちが住む世界は地球温暖化、水不足、エネルギー価格の高騰、食糧危機、経済格差の拡大など、数々の問題に直面しています。加えて日本農業においては、農家の高齢化、耕作放棄地の増加、後継者難、TPPなど様々な問題を抱えています。世界の農業に目を向ければ、いまだに成長産業と位置づけられています。日本農業の発展のためには、世界を視野に入れて連動することが不可欠と考えています。当社は2020年の富山があるべき姿として、3つのキーワードを基に、垂直統合型プラットフォームとマルチチャネルのビジネスモデル確立が急務と考えています。



富山は、 農に関わるトータルソリューションカンパニーを目指します。

長年にわたりお客様とともに歩み続けてきた「卸売事業」をはじめ、「農業資材小売り事業」、「米穀・農産物販売事業」、そして「海外事業」と、マルチチャネルによる生産から消費まで、農業に関わるすべての人のお役に立つ総合支援を目指します。

富山は、 スマートカンパニーとして積極的に環境経営に取り組みます。

バイオマス発電事業をはじめとする環境エネルギー分野と農業を組み合わせることにより、循環型農業経営を実現し、新しい農業としての価値を創造します。

富山は、 よりグローバルカンパニーへと進化します。

中国重慶を中心としたグローバルなネットワークを、ミャンマー、東南アジアまで拡大し、より地域に根ざした価値の提供へ活かします。

STAFF DIAMOND

あなたのダイヤモンドは？富山スタッフに聞いてみた！

●阿部 慎太郎 (本社業務部)

- ①新しい趣味
- ②ジョギング
- ③釣り

●阿部 尚 (本社業務部)

- ①発送用の小箱
- ②ゲームの腕
- ③犬

●阿部 政昭 (加茂営業所)

- ①後継者
- ②人材
- ③孫

●石川 光浩 (とんとん五泉店)

- ①折れない心
- ②誠心誠意
- ③日焼けした腕

●伊藤 裕司 (とんとん五泉店)

- ①近道
- ②篠笛
- ③子どもたち

●稲家 大輝 (とんとん神林店)

- ①STYLE
- ②海よりもっと大きい寛大な心
- ③村上では平野歩夢くんを押さえて今一番旬なのは自分です。輝いています

●イヨベ ユミ (とんとん神林店)

- ①住む家
- ②料理
- ③写真

●入澤 美和子 (本社総務部)

- ①生涯楽しめる趣味
- ②一生使える心と体
- ③今までに出会ったご縁

●岡崎 健二 (とんとん佐渡店)

- ①新規顧客
- ②新しいアイデア
- ③マイハウス

●小谷松 眞一 (本社企画業務部)

- ①適正在庫、トヨタスポーツ800、井上陽水のNO SELECTION 16枚組
- ②出荷ミスの防止、趣味の将棋、趣味の釣り
- ③チームワーク、子どもたち

●加藤 徹也 (本社総務部)

- ①老後も楽しめる趣味
- ②子どもからもらった万年筆
- ③12月に結婚式を控えている子どもの瞳

●上林 慎平 (とんとん佐渡店)

- ①コスバの高いイヤフォン
- ②野球の技術
- ③新しく買ったヘッドフォン

●岸 孝子 (とんとん神林店)

- ①子どもの人生
- ②家
- ③家族

●木津 寛 (本社総務部)

- ①学生のときの自分のノート
- ②自分の子ども
- ③私の家族

●高橋 ゆかり (とんとん神林店)旧姓ノ木村

- ①5年後の自分
- ②自分と友情
- ③友情

●栗山 庄太郎 (とんとん神林店)

- ①活躍できる場所
- ②スキル
- ③笑顔

●小越 裕美 (長岡営業所)

- ①伝票の収納場所
- ②小物作りの腕
- ③電話越しの声の笑顔

●今、探しているものは何ですか？

●今、磨いているものは何ですか？

●今、輝いているものは何ですか？

●小嶋 尚男 (本社営業開発部)

- ①METOSのクッキングストープ
- ②木こりの技術
- ③DIYした焚き火用三脚

●後藤 友郁 (本社営業部)

- ①知力、体力、精神力
- ②よく落とす携帯電話
- ③庭の芝生

●後藤 百合子 (Tommy's)

- ①ヒット商品となる商材
- ②自分自身
- ③人々の笑顔

●小林 純司 (加茂営業所)

- ①マイホーム
- ②仕事
- ③双子の子どもたち

●斉 晶晶 (お富さん)

- ①みち
- ②くつ
- ③私の家族

●齋藤 明子 (加茂営業所)

- ①ストレス発散するオアシス
- ②子ども二人&自分のスキル
- ③子ども二人

●坂井 文夫 (本社営業部)

- ①家
- ②子ども
- ③子ども

●坂本 陵 (本社業務部)

- ①昔、聴いていた音楽
- ②チャーハンの作り方
- ③除雪機

●桜井 篤 (本社営業部)

- ①安らぎ
- ②撮影スキル
- ③夕日

●佐々木 義一 (本社営業部)

- ①新しい釣り場
- ②釣り竿
- ③自分の家族

●佐藤 正昭 (長岡営業所)

- ①紛失した昔のネガフィルム
- ②技術(公私とも)
- ③今日まで培った人脈

●信田 薫 (Tommy's)

- ①新しく売れそうな野菜・果物
- ②昔好きだった絵を書くこと
- ③二人の息子たち

●菅家 秀太 (本社業務部)

- ①絶対的な「信用」と「義務能力」
- ②対人対話術
- ③業務部の同僚

●瀬賀 光洋 (本社営業部)

- ①アイアンセット
- ②ドライバー
- ③子どもの寝顔

●田澤 茂一 (加茂営業所)

- ①生産者の笑顔
- ②料理
- ③整理された倉庫

●高橋 伸行 (とんとん神林店)

- ①お客様をもっと喜ばせる商品・サービス
- ②植えたばかりの白菜
- ③紫白菜の日々の成長。毎日まぶしいくらいの輝きです

●高橋 正明 (とんとん神林店)

- ①お客様からの『信用』
- ②お客様からの『信頼』
- ③お客様との『経験』

●近松 孝子 (とんとん佐渡店)

- ①子犬
- ②お肌
- ③笑顔

●張 念 (お富さん)

- ①方向性&マーボー豆腐をきれいに盛れる皿
- ②表現力&新しく買った三条製の包丁
- ③確信できる考え方&新しく買った燕製の中華鍋(IH対応!)

●土田 昭彦 (加茂営業所)

- ①子どもが喜ぶ場所
- ②子どもの感性
- ③自分の感性

●土田 隼人 (とんとん五泉店)

- ①健康な体
- ②指先の器用さ
- ③心

●富山 敦史 (お富さん)

- ①10年前の考え方と勢い
- ②映像編集技術
- ③「出会いの場」

●富山 浩明 (本社業務部)

- ①効くエナジードリンク
- ②ゴルフ
- ③愛犬ベティ

●中川 健一 (本社営業開発部)

- ①媒体に頼らない販促展開
- ②感性
- ③孫の成長

●中村 義弘 (お富さん)

- ①売り上げ倍増という秘策
- ②ゴルフのドライバーショット
- ③若い力

●野口 絵理 (本社業務部)

- ①より良い仕事環境
- ②料理の腕
- ③子どもの笑顔

●野口 優大 (Tommy's)

- ①新規出品農家・おもしろい商品
- ②米(精米)
- ③娘

●長谷川 恵理子 (加茂営業所)

- ①楽しいこと
- ②あらゆるスキル
- ③仕事仲間

●長谷川 直美 (本社総務部)

- ①夢中になれるもの、事、人
- ②体幹
- ③友人

●範 海龍 (本社業務部)

- ①美しい未来の道
- ②判断力
- ③息子の笑顔

●平山 由理 (本社総務部)

- ①自分の未来
- ②自分の愛車
- ③私の家の稲穂

●藤塚 剛 (長岡営業所)

- ①現状打破
- ②信用
- ③経験と技術

●藤野 忍 (お富さん)

- ①webでの商品販売方法
- ②昔の技術
- ③産直!

●松谷 定義 (本社営業企画部)

- ①稲作の代掻き同時播種機械製造メーカー
- ②疎植、直播の栽培技術
- ③カラオケ(演歌)

●村山 正則 (本社業務部)

- ①世界中の人の笑顔です
- ②自分の笑顔です
- ③今、この文章を読んでくださったあなたの笑顔です

●渡邊 直秀 (お富さん)

- ①客数UPのための売り場、商品、アイデア
- ②上記のための知識
- ③家庭菜園の野菜たち

(五十音順・敬称略)

TOMIYAMA NETWORK



とんとん佐渡店 (設立 / 1996.2)
佐渡市畑野1212番地4
tel.0259-66-4106 fax.0259-66-3518



ピカリ産直市場 お富さん (設立 / 2007.4)
新潟市東区卸新町1丁目924-8
tel.025-273-2700 fax.025-271-2669



とんとん神林店 (設立 / 1998.2)
村上市下助淵959
tel.0254-66-8800 fax.0254-66-8801



ピカリ産直市場 Tommy's (設立 / 2010.10)
新潟市中央区万代島2 ピア万代内
tel.025-384-4077 fax.025-384-4077



とんとん五泉店 (設立 / 2000.2)
五泉市三本木3167
tel.0250-43-8005 fax.0250-43-8006



Columun いくつある? 「とんとん」の名の由来

- ☆富富=富山が富むように
- ☆童童=日本に来たパンダの名前から
- ☆とんとん=拍子で調子よく
- ☆儲けはとんとんでいいや! (飲みに行ったときの勢いで)
- ☆10月6日はトムの日(社長の誕生日、自ら語呂合わせ)



本社（設立／1954.11）
新潟市北区島見町2434番地43
tel.025-255-3980 fax.025-255-3981



長岡営業所（設立／1969.11）
長岡市新産2丁目4番地5
tel.0258-46-9234 fax.0258-46-9235



加茂営業所（設立／2004.4）
加茂市上条6番地34
tel.0256-52-7878 fax.0258-52-7039



中国重慶石川泰安化工有限公司に出資
（創立／1988.3 設立／1995.6）
中国重慶市大渡口区天安数碼城2-1303号
tel.023-68847346 fax.023-68830054

HISTORY 会社沿革

- 昭和29年11月 株式会社富山四平商店として会社設立
- 昭和44年11月 長岡営業所開設
- 昭和45年 6月 関連会社「新潟穀販株式会社」設立
- 昭和46年 9月 本社事務所倉庫を新潟卸団地内、卸新町1丁目へ移転
- 平成 4年 4月 富山道郎 代表取締役役に就任
- 平成 5年12月 資本金1000万円に増資
- 平成 6年11月 社名を「株式会社富山」に変更
- 平成 7年 9月 関連会社「株式会社新潟アグリプランニング」設立
- 平成 8年 2月 農家の店「とんとん佐渡店」を佐渡市畑野に開店
- 平成10年 2月 農家の店「とんとん神林店」・
「とんとん豊栄店」(FC店)・
「とんとん三和店」(FC店)3店舗同時に開店
- 平成12年 2月 農家の店「とんとん五泉店」開店
- 平成12年 3月 卸団地内本社事務所建替移転
- 平成13年 4月 中国肥料試験輸入開始
- 平成14年 8月 関連会社「有限会社キャピタル・イチ・マル・ロク」設立
- 平成16年 4月 株式会社堀由 廃業により加茂営業所開設
- 平成16年11月 中国重慶石川泰安化工有限公司へ出資
- 平成19年 4月 農産物直売所 ビカリ産直市場「お富さん」開店
- 平成19年 8月 新潟市北区島見町に本社・東港物流センター開設
- 平成21年 4月 ビカリ産直市場 お富さん Web SHOP開始
- 平成21年 7月 万代にぎわい創造 株式会社へ出資
- 平成21年 8月 農林省補助事業 マルシェジャポン プロジェクトに
採択され万代島にて直売所開店
- 平成21年 8月 農家の店 とんとん神林店 と 農家の店 とんとん五泉店統合
- 平成21年 8月 株式会社 富山 農業に参入 イチゴ栽培に着手
- 平成21年 9月 代表取締役会長 富山隆弘死去
- 平成21年10月 「有限会社 新潟穀販」社名を「株式会社 シーディング」に変更
- 平成22年 2月 万代にぎわい創造 株式会社が新潟市の
「万代にぎわい空間創出事業」に採択される
- 平成22年10月 農産物直売所 ビカリ産直市場「TOMMY'S」開店
- 平成23年 9月 農産物直売所 ビカリ産直市場「お富さん青山店」(FC店)開店
- 平成25年10月 株式会社開成へ出資
- 平成26年 3月 株式会社マイファームへ出資

OUTLINE 会社概要

会社名 株式会社 富山
代表 代表取締役社長 富山 道郎
創業 大正5年
設立 昭和29年11月
資本金 1000万円
役員
代表取締役社長 富山 道郎
専務取締役 富山 隆三
常務取締役 阿部 政昭
執行役員 小嶋 尚男

- 業務内容
- 1.肥料、農薬、農業資材の輸入・販売
 - 2.米穀、農産物の販売、仲介、斡旋
 - 3.農業パワーセンターの開発、経営、
フランチャイズ事業、店舗運営支援
及びシステムの開発
 - 4.農産物直売所ビカリ産直市場「お富
さん」の開発、経営、フランチャイズ
事業、店舗運営支援及びシステムの
開発
 - 5.安心、安全、新鮮、健康にいい農産
物のインターネット通信販売事業
 - 6.農業経営のコンサルタント業務、農
作業の請負、代行、委託
 - 7.広告事業、保険代理店
 - 8.その他付帯関連する一切の事業

社員数(平成26年10月現在)

- 本社:23名
- 長岡営業所:4名
- 加茂営業所:8名
(内パート・アルバイト2名)
- 産直部門:16名
(内パート・アルバイト9名)
- webショップチーム:2名
- 新潟アグリプランニング
社員:4名 パート・アルバイト:2名
- シーディング
社員:8名 パート・アルバイト:6名

表紙の青色は、競争のない未開拓市場を切り開いていく
富山の力を表現している(ブルーオーシャン戦略)

買い手よし



TOMIYAMA

株式会社 富山

売り手よし



世間よし



本社／新潟市北区島見町2434番地43
tel.025-255-3980 fax.025-255-3981

長岡営業所／長岡市新産2丁目4番地5
tel.0258-46-9234 fax.0258-46-9235

加茂営業所／加茂市上条6番地34
tel.0256-52-7878 fax.0258-52-7039

とんとん佐渡店／佐渡市畑野1212番地4
tel.0259-66-4106 fax.0259-66-3518

とんとん神林店／村上市下助測959
tel.0254-66-8800 fax.0254-66-8801

とんとん五泉店／五泉市三本木3167
tel.0250-43-8005 fax.0250-43-8006

ピカリ産直市場 お富さん／新潟市東区卸新町1丁目924-8
tel.025-273-2700 fax.025-271-2669

ピカリ産直市場 Tommy's／新潟市中央区万代島2 ビア万代内
tel.025-384-4077 fax.025-384-4077